

花咲爺 はなむせにかじいさん

日本に古くから伝わる美しき死と再生の物語

2022年
9月3日(土) 上演時間約50分
14:00開演(13:30開場)

JMSアステールプラザ 多目的スタジオ
〒730-0812 広島市中区加古町4番17号

親子ペア 2,500円(親子ペアは前売りのみ)
大人 2,000円(当日券は2,200円)
子ども 1,000円(当日券は1,200円) 全席自由
(3才以上は有料)

チケット取扱い ⇒ 詳細は裏面をご覧ください

NPO法人子どもコミュニティネットひろしま
(9:30~ 日曜月曜祝日休み 082-231-8015)

広島市補助事業 / 子どもコミュニティネットひろしまシアター事業
後援: 広島市 広島市教育委員会

想像力

それは、科学する力、思いやる力の源泉です。この人間に備わった素晴らしい力も使わなければ枯渇していきます。この作品の中で、観客は色々な想像をしながらお話の中に入っていきます。その楽しさを味わうことで、この力を伸ばしていくのです。



一人二役の仮面劇

扇と座布団だけで形作られた犬が、人形遣いの手によって生命を与えられます。そして、人形遣いの手から扇が離れた時、観客はそこに犬の死を觀ます。その後、扇は色を変えて、木の葉や桜の花へと新たな生命を表現していきます。この死と再生の物語を表現するのに最も適した芸術。それが人形劇です。

和楽器の生演奏

音楽だけでなく、すべての音響効果を生の和楽器演奏で行います。生だからこそ伝わる音があり、それは観客の感性に直接響くのです。



人形の出てこない人形劇

いい爺と悪い爺。民話はこのような単純な形で私たちに智慧を授けてくれます。しかし、現実的には絶対的にいい人がいるという事ではなく、絶対的に悪い人間がいるわけでもありません。本作品の中では、一人の役者が面を付け替える事で、いい爺さんと欲深の爺さんを演じ分けます。



人間の持つ心の両面を、観客は理屈ではなくイメージとして受けとめます。



人形芝居 燕屋 くすのき燕



吟遊打人 塩原 良



吟遊打人 愛蓮和美

人形芝居燕屋

くすのき燕のひとり人形芝居で全国を巡演。他劇団の演出も多く手がける。演出作 "Four Seasons" はチエコのマテジンカ国際人形劇フェスティバルでグランプリを受賞。「のそのそによろによろ」などで厚生労働省社会福祉審議会推薦を受ける。

吟遊打人

和太鼓奏者・塩原良の企画プロデュースによる和太鼓 6 創作芸能ユニット。塩原は 2007 年第 6 回東京国際太鼓コンテスト 大太鼓の部最優秀賞受賞。2012 年南信州地域づくり大賞（県知事賞）受賞。

主催:NPO法人子どもコミュニティネットひろしま



〒733-0011
広島市西区横川町 2-3-1 川崎ビル
<http://www.kodomo-net.jp>
(9:30~ 日曜月曜祝日休み)

お電話、FAX、メールにて受付しております。
お申込みの際には次の項目をお伝えください。

①お名前 ②住所 ③電話番号 ④チケットの種類と枚数

電話: 082-231-8015 FAX: 082-231-8014 メール: info@kodomo-net.jp

生の舞台の感動を
子どもたちに届けたい!
かつては子どもだった
大人たちへも...

チケットのお申込みはこちちら→
<http://www.kodomo-net.jp/20220903.html>



- *体調不良時は来場をご遠慮ください
- *会場内ではマスクの着用をお願いします（小さなお子さんは不要）
- *検温、手指消毒にご協力ください
- *チケットに名前、連絡先の記入をお願いします